

パラシュートとパラボールで 排水本管・枝管問わず更生可能

空気の流れを利用して専用の「パラシュート」と「パラボール（ライニングボール）」を配管内に送り込み、高粘度エポキシ樹脂を均一に塗布する更生工法。曲がり部や分岐部など複雑な配管形状にも対応可能で、内壁にライニング材が高密着することで漏水リスクを軽減する。厚膜の仕上がりで耐久性に優れ、耐用年数は20年以上となる。

・特許取得／審査証明取得／10年保証

【特長】

- ①既設配管の形状は問わず、空調配管から工場配管など大口径管の更生も可能。
- ②年1回の高圧洗浄にも耐える、高粘度エポキシ樹脂による厚膜の仕上げ。
- ③専用機材により施工時の騒音を抑え、居住空間への影響を最小限に抑制する。

■適用箇所

共用部分および専有部分の排水管（横引き管、エルボー管、一部集合管を含む）

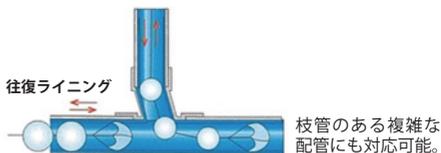
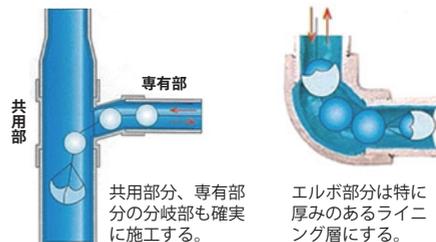
■使用設備・機材

超高圧ジェット洗浄車、超高圧タービンカッター、低騒音型VacLマシン、万能配管更生車「VacLマシン」、低騒音型VacLマシン

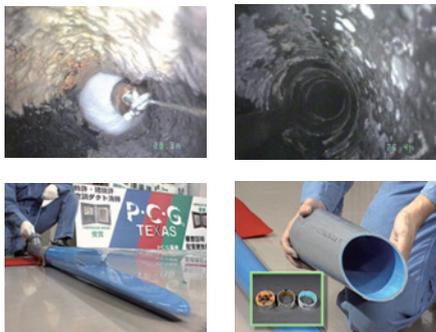
■施工前後の排水管の比較



■管種ごとの施工イメージ



■施工状況等



問い合わせ先

株式会社P・C・Gテクニカ TEL052-804-0081 <https://www.pcgtxas.co.jp/>